

今こそ政権交代を！志位委員長が訴え 「東京12区から池内さおり必勝を」



訴える志位和夫委員長、池内さおり衆議院東京12区・比例予定候補

池内さんを必ず国会に 応援に市民と野党議員

10月15日、日本共産党の志位和夫委員長は、衆議院小選挙区12区の池内さおり予定候補（比例代表重複）らと北区赤羽駅東口で街頭演説を行い、人々に訴えま

志位委員長は、池内氏について「1期3年の国会議員としての活躍は素晴らしいものがあつた」として、初質問で性的マイノリティの人権問題を取り上げ、この問題を国政の重要

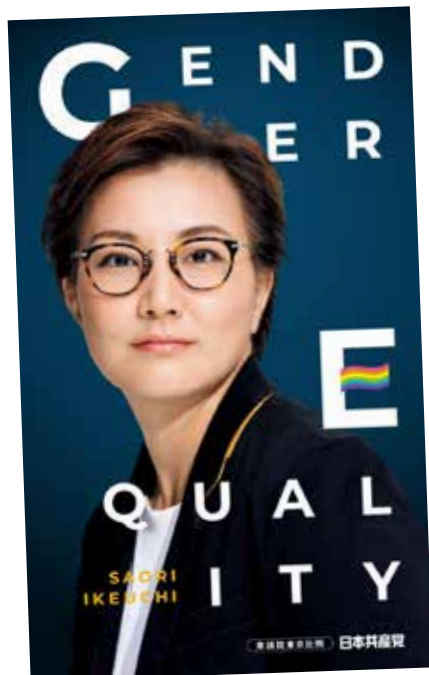
課題に押し上げたことを紹介しました。池内氏が性暴力の根絶に向けた対策強化を求めたことで、110年ぶりの刑法改正に道を開いたこと。子どもの貧困を自分たちで発見して、社会に発信した高校生の取り組みをバッシングする事件が起こったときに高校生の運動に心を寄せ、国会で取り上げたことなどを紹介しました。

志位委員長はその上で、「池内さんは当選1期目にジェンダー平等と個人の尊厳を求めて、政治を動かす先駆的な論陣を張ってききました。絶対に国会に戻ってきてもらわなくてはなりません。どうか東京12区から、市民と野党の連携を広げに広げ、必ず国会に押し上げてください」と訴えました。

さらに志位委員長は、コロナの体験を踏まえて、どういう新しい日本をつくるかについて話しました。

菅首相による日本学術会議への不当な人事介入を厳しく批判し、新自由主義を転換して新しい日本をつ

ジェンダーパンフレットが完成しました



日本共産党東京都委員会ジェンダー平等委員会責任者の池内さおりが表紙のパンフレットが新しくできました。

世界の中で日本のジェンダーギャップの現状は...

コロナ禍のジェンダーは...
性暴力、性的マイノリティは...
リプロダクティブヘルス&ライツとは？

みなさんのお手元にお届けいたしますので、ぜひご覧ください。

る日本共産党の政策を語り、次の総選挙で政権交代と野党連合政権の実現を訴えました。

池内氏は、虐待やドメスティックバイオレンスを受ける女性の特別給付金の申請に同席してきたことなどを語り、「困っている人を切り捨てない、人と人をつなぐ政治をつくろう。今度こそ小選挙区から勝ちあが

らせてください」と力を込めました。

立憲民主党、新社会党の北区議が参加し、近くで「ソーシャルコミュニティームぐりや」というカフェを営む橋本弥寿子さんがマイクを握り「みんなが投票に行き、つらい、もう嫌だという思いを野党共闘に投じませんか」と熱く呼びかけました。